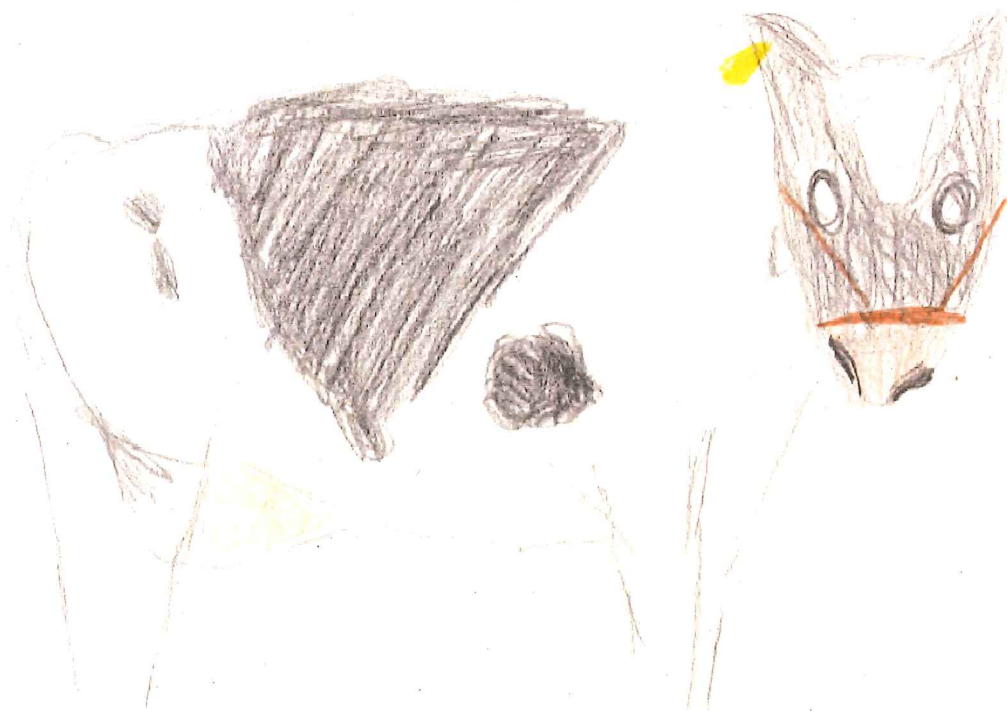


ひょうごらくのうメモ

平成29年8月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“牛” 木田 要 12才
(南あわじ市賀集)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 29年8月
3	計画生産推進一覧表《29年度7月》
4	用途別販売成績《29年度7月》
5	生乳検査実績速報《29年度7月》
6	淡路家畜市場情報《29年度7月》
7	隣県家畜市場情報《29年度7月》
8	北海道産牛価格情勢《29年度7月》
9	北海道乳牛産地情報《29年度7月》
10	牛群成績平均情報《29年度7月》
11	乳用牛改良情報《29年度7月》
12	輸入粗飼料の情勢《29年度7月》

酪農メモ

平成29年8月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成29年7月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成29年 4月	616.7	97.8
平成29年 5月	645.2	98.8
平成29年 6月	614.5	98.1
平成29年 7月	610.2	96.7
平成29年 8月		
平成29年 9月		
平成29年10月		
平成29年11月		
平成29年12月		
平成30年 1月		
平成30年 2月		
平成30年 3月		
平成29年度累計	2486.6	97.8

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成29年7月・前年より230.1トンの減、・9管内中4団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成29年 4月	7,179,451	97.6	94.7	279
平成29年 5月	7,364,546	98.5	96.4	278
平成29年 6月	6,894,142	99.3	97.3	278
平成29年 7月	6,611,755	96.6	94.4	278
平成29年 8月				
平成29年 9月				
平成29年10月				
平成29年11月				
平成29年12月				
平成30年 1月				
平成30年 2月				
平成30年 3月				
平成29年度累計	28,049,894	98.0	95.7	278

3. 行事メモ <平成29年8月>

◆ 8月 8日 緊急臨時理事会

報告事項 1) 組合職員退職について

協議事項 1) 組合長辞表の取扱について

2) 代表理事組合長について

3) その他

理事会開催前に2名の理事者より辞表が出され、上記予定していた協議事項から理事定数の1/3以上の欠員のため補欠選任を行う為の進め方を協議する。

- ◆ 8月16日 推薦会議（役員補欠選任）
23日 推薦会議（補欠役員候補者の推薦）

- ◆ 8月24日 第7回理事会
協議事項 1) 役員（補欠選任）候補者の承認
2) 臨時総会の開催及び提出議案について
3) 総会運営について
4) 地区別懇談会の開催について
5) その他

- ◆ 8月28日 丹但地域地区別懇談会（和田山庁舎）
29日 播州地域地区別懇談会（小野市エクラ）
31日 阪神地域地区別懇談会（神戸北宮農センター）
9月 1日 淡路地域地区別懇談会（淡路島牧場）
（内容）役員定数を欠くに至った経緯、臨時総会について

4. 行事予定＜平成29年9月＞

- 9月 6日 臨時総会（小野市エクラ）終了後理事会
- 14日 加東堆肥散布部会定例会（加東市）
- 16日 洲本市畜産共進会（洲本市）
- 23日 第12回南あわじ市食まつり・畜産共進会（淡路島牧場）
- 26日 第9回理事会

● 9月精液配布コース予定日

5日丹波コース 12日但馬コース 13日淡路コース 26日西播コース

平成29年度7月分計画生産推進一覽表

委託団体名	7月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	總受託乳量	前年対比	(単位:kg, %)	
								7月分 生乳生産乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,481,982.0	94.7	6,140,369.0	95.4	4月	7,179,451.0	97.6	46	95.7%
旧みのり農協管内	381,864.0	100.4	1,600,949.0	102.4	5月	7,364,546.0	98.5	15	93.8%
旧東播磨農協管内	1,622,033.0	97.1	6,867,354.0	98.0	6月	6,894,142.0	99.3	0	97.6%
旧西播磨農協管内	501,212.0	100.1	2,069,321.0	96.6	第1四半期	21,438,139.0	98.4	40	100.0%
旧たじま農協管内	49,331.0	101.3	214,287.0	98.3	7月	6,611,755.0	96.6	13	100.0%
旧北但路農協管内	171,120.0	90.4	738,953.0	89.4	8月			2	100.0%
旧兵庫丹但路農協管内	451,646.0	100.6	1,889,191.0	101.0	9月			11	91.7%
旧淡路日の出農協管内	374,380.0	93.1	1,587,700.0	95.1	第2四半期	6,611,755.0	96.6	24	100.0%
旧淡路島路農協管内	1,578,187.0	96.5	6,941,770.0	100.8	10月			21	95.5%
合計	6,611,755.0	96.6	28,049,894.0	98.0	合計	28,049,894.0		107	100.0%
					11月				
					12月				
					第3四半期	0.0			
					1月				
					2月				
					3月				
					第4四半期				
					合計	28,049,894.0		279	97.9%

公共施設分

委託団体名	7月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	27,251.0	100,104.0
旧西播磨農協	2,339.0	14,670.0
旧たじま農協		
旧北但路農協		
旧兵庫丹但路農協		
旧日の出農協		
旧淡路島路農協	24,023.0	105,610.0
合計	53,613.0	220,384.0

公共施設合算

今年度 総乳量
6,140,369.0
1,600,949.0
6,967,458.0
2,083,991.0
214,287.0
738,953.0
1,889,191.0
1,587,700.0
7,047,380.0
28,270,278.0

公共施設合算

4月1日	農家戸数		前年対比
	増減数	H29.7.1	
46	-1	45	95.7%
15	0	15	93.8%
40	0	40	97.6%
13	0	13	100.0%
2	0	2	100.0%
11	0	11	91.7%
24	0	24	100.0%
21	0	21	95.5%
107	0	107	100.0%
279	-1	278	97.9%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る農業者等報告書」

平成29年度7月用途別販売実績（速報）

平成29年8月15日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	323,044	96.8 (96.9)	1,285,322	97.5 (97.6)	北海道	323,044	96.8	1,285,322	97.5
青森	5,073	95.5	20,602	96.7					
岩手	16,510	96.6	67,009	97.1					
宮城	9,645	99.7	39,539	100.0					
秋田	2,158	93.8	8,830	93.5					
山形	5,182	96.0	21,359	96.7					
福島	5,782	96.4	23,522	96.9					
東北生乳販連	44,351	96.9	180,862	97.4	東北生乳販連	44,351	96.9	180,859	97.4
茨城	13,423	101.8	56,605	104.0					
栃木	26,821	98.8	110,671	100.1					
群馬	16,926	96.2	70,705	97.9					
埼玉	4,513	96.9	19,000	97.5					
千葉	17,007	98.5	71,055	98.4					
東京	798	97.9	3,386	97.5					
神奈川	2,969	96.9	12,440	95.7					
山梨	1,015	99.7	3,991	97.0					
静岡	7,215	100.5	29,768	99.3					
関東生乳販連	90,687	98.7	377,621	99.5	関東生乳販連	90,687	98.7	377,621	99.5
新潟	3,680	92.9	15,444	95.6					
富山	929	90.1	3,879	90.7					
石川	1,609	92.5	6,626	91.8					
福井	448	89.1	1,880	91.9					
北陸酪連	6,666	92.2	27,830	93.7	北陸酪連	6,666	92.2	27,830	93.7
長野	7,905	95.2	31,698	95.5					
岐阜	3,048	95.2	12,592	96.4					
愛知	14,002	95.2	60,079	96.8					
三重	4,359	102.3	18,341	101.5					
東海酪連	29,314	96.2	122,710	97.1	東海酪連	29,314	96.2	122,710	97.1
滋賀	1,522	96.4	6,409	97.4					
京都	1,552	89.3	6,568	90.6					
大阪	776	95.3	3,251	96.2					
兵庫	6,612	96.6	28,050	98.0					
奈良	2,014	93.7	8,339	95.2					
和歌山	419	107.8	1,769	101.9					
近畿生乳販連	12,894	95.4	54,386	96.6	近畿生乳販連	12,894	95.4	54,386	96.6
鳥取	4,510	97.9	18,816	99.8					
島根	5,282	96.4	21,967	97.5					
岡山	7,070	94.0	30,002	94.9					
広島	3,911	96.4	16,057	98.1					
山口	1,242	93.6	5,245	96.8					
中国生乳販連	22,014	95.7	92,087	97.1	中国生乳販連	22,014	95.7	92,087	97.1
徳島	2,492	96.8	10,614	98.7					
香川	2,903	99.8	12,118	100.0					
愛媛	2,247	94.4	9,451	94.0					
高知	1,662	92.6	7,297	96.4					
四国生乳販連	9,303	96.3	39,482	97.5	四国生乳販連	9,303	96.3	39,482	97.5
福岡	5,950	93.1	25,822	96.3					
佐賀	1,084	86.1	4,804	90.3					
長崎	3,106	97.6	13,678	98.8					
熊本	19,166	95.5	83,228	99.8					
大分	5,369	91.2	23,545	95.2					
宮崎	6,140	93.4	26,499	95.9					
鹿児島	6,628	95.6	29,174	96.4					
九州生乳販連	47,442	94.3	206,750	97.5	九州生乳販連	47,442	94.3	206,750	97.5
都府県	262,671	96.6	1,101,726	97.9	都府県	262,671	96.6	1,101,724	97.9
合計	585,715	96.7 (96.8)	2,387,048	97.7 (97.8)	合計	585,715	96.7	2,387,045	97.7

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

注3) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	79,179	-	270,632	-	北海道	1,814	-	6,950	-
東北生乳販連	34,124	-	133,128	-	東北生乳販連	6,886	-	29,424	-
関東生乳販連	70,882	-	288,078	-	関東生乳販連	13,800	-	54,549	-
北陸酪連	6,308	-	26,376	-	北陸酪連	274	-	1,063	-
東海酪連	23,957	-	100,514	-	東海酪連	4,613	-	18,028	-
近畿生乳販連	12,011	-	50,503	-	近畿生乳販連	787	-	3,329	-
中国生乳販連	16,116	-	67,019	-	中国生乳販連	5,246	-	20,616	-
四国生乳販連	8,863	-	37,640	-	四国生乳販連	293	-	1,283	-
九州生乳販連	34,176	-	145,692	-	九州生乳販連	8,299	-	31,950	-
都府県	206,438	-	848,952	-	都府県	40,198	-	160,242	-
合計	285,617	-	1,119,583	-	合計	42,013	-	167,192	-

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	98,684	84.6	446,478	91.5	北海道	109,332	-	423,905	-
東北生乳販連	2,467	70.4	14,988	87.4	東北生乳販連	637	-	2,409	-
関東生乳販連	4,464	65.1	28,359	86.1	関東生乳販連	1,483	-	6,392	-
北陸酪連	39	70.5	189	93.1	北陸酪連	38	-	180	-
東海酪連	532	70.5	3,243	80.0	東海酪連	68	-	309	-
近畿生乳販連	0	-	168	82.4	近畿生乳販連	94	-	379	-
中国生乳販連	264	110.7	2,674	110.8	中国生乳販連	355	-	1,645	-
四国生乳販連	0	-	9	17.3	四国生乳販連	144	-	534	-
九州生乳販連	2,456	88.4	18,315	88.1	九州生乳販連	2,411	-	10,400	-
都府県	10,222	72.0	67,945	87.3	都府県	5,230	-	22,248	-
合計	108,906	83.3	514,423	90.9	合計	114,563	-	446,153	-

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	34,034	93.6	137,357	95.7	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	236	122.3	910	107.2	東北生乳販連	0	-	3	52.5
関東生乳販連	57	88.3	243	98.2	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	7	92.9	22	100.1	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	144	92.3	615	104.2	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	73.5	7	85.0	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	95.8	133	98.2	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	94.8	14	103.0	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	99	96.3	393	98.2	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	583	103.0	2,337	103.1	都府県	0	-	3	52.5
合計	34,617	93.7	139,694	95.8	合計	0	-	3	52.5

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 今年度から生クリーム等向けの定義が変わり、飲用牛乳・はっ酵乳等向けに移った数量がありデータに連続性がないため、それぞれの前年比は表示しておりません。

注3) 今年度から東海と九州の公共の数値を除いています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成29年7月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.80%(前年同月+0.03%)、乳蛋白質率3.21%(前年同月比-0.04%)、無脂固形分率8.63%(前年同月比-0.03%)、体細胞数31.1万/ml(前年同月比+0.5万/ml)、細菌数9.7万/ml(前年同月比+2.8万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	45	45	3.82	3.80	3.20	3.24	8.60	8.66	34.5	31.4	21.7	22.5
播 州	68	68	3.80	3.78	3.22	3.30	8.65	8.74	35.6	32.2	8.5	20.4
丹 但	36	37	3.75	3.80	3.28	3.43	8.72	8.87	36.4	49.2	7.3	22.3
淡 路	125	125	3.80	3.83	3.18	3.25	8.60	8.69	25.8	24.1	6.7	5.5
県 平 均	274	275	3.80	3.81	3.21	3.28	8.63	8.72	31.1	30.7	9.7	14.2

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	135	73.3	52.6	29.6	41.5	80.0
播 州	204	64.7	51.5	41.7	37.7	84.3
丹 但	108	62.0	75.9	57.4	35.2	76.9
淡 路	375	64.3	39.5	29.9	62.4	89.1
県 平 均	822	65.6	49.4	36.4	49.3	84.8

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	135	3.82	73.3	3.20	52.6	8.60	29.6	34.5	41.5	21.7	80.0
みのり	45	3.74	53.3	3.21	51.1	8.64	42.2	37.9	40.0	18.8	73.3
東 播	120	3.79	66.7	3.21	45.8	8.64	35.8	37.9	26.7	6.2	86.7
西 播	39	3.89	71.8	3.28	69.2	8.71	59.0	25.9	69.2	3.9	89.7
北 但	33	3.85	87.9	3.31	90.9	8.78	72.7	44.3	18.2	13.4	57.6
兵庫丹但	69	3.71	50.7	3.28	69.6	8.70	52.2	33.8	39.1	4.5	85.5
たじま	6	3.72	50.0	3.20	66.7	8.67	33.3	22.7	83.3	6.1	83.3
淡路日の出	60	3.78	66.7	3.11	21.7	8.55	16.7	30.7	60.0	3.9	96.7
淡 路 島	315	3.80	63.8	3.19	42.9	8.61	32.4	24.9	62.9	7.2	87.6
県 平 均	822	3.80	65.6	3.21	49.4	8.63	36.4	31.1	49.3	9.7	84.8

淡路家畜市場情報

平成29年7月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	14	298,389	333,720	191,160			56
前回	16	32,168		357,480	201,960			57	266,221	827.6%	
前年	15	308,232		347,760	241,920			55	-9,843	-3.2%	
オス	今回	10	342,684	392,040	284,040			55			
	前回	11	379,865	421,200	318,600			54	-37,181	-9.8%	
	前年	28	320,644	406,080	196,560			56	22,040	6.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	5	107,568	162,000	46,440			53			
	前回	5	122,256	142,560	90,720			54	-14,688	-12.0%	
	前年	1	120,960	120,960	120,960			51	-13,392	-11.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年6月25日・前年は平成28年7月9日

平成29年7月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	12	282,240	342,360	151,200			55
前回	14	298,389		333,720	191,160			56	-16,149	-5.4%	
前年	22	324,933		352,080	109,080			54	-42,693	-13.1%	
オス	今回	10	281,556	384,480	70,200			56			
	前回	10	342,684	392,040	284,040			55	-61,128	-17.8%	
	前年	24	299,205	370,440	19,440			57	-17,649	-5.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	5	78,408	111,240	11,880			53			
	前回	5	107,568	162,000	46,440			53	-29,160	-27.1%	
	前年	10	114,696	169,560	9,720			46	-36,288	-31.6%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成29年7月9日・前年は平成28年7月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
28年次	96,767	932	106,895	1,793	102,268	325	109,068	116,177	
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342
29	1	78,093	104	92,327	199	74,455	33	84,190	9,183
	2	85,097	97	92,766	123	64,548	30	98,315	8,483
	3	91,912	77	95,857	172	66,350	23	110,799	9,400
	4	101,196	70	112,040	143	100,552	29	116,828	8,803
	5	104,079	84	130,527	113	109,550	23	121,329	8,616
	6	108,921	34	135,761	115	136,234	14	137,632	8,181
	7	120,508	55	124,506	134	104,040	15	118,899	8,817
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
28年次	257,790	3,644	254,962	5,297	311,352	3,011	255,387	166,606	
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274
29	1	253,129	394	260,011	442	317,228	325	258,295	14,423
	2	276,805	289	263,012	402	300,487	293	269,209	12,744
	3	271,717	302	263,300	482	298,601	251	277,565	13,566
	4	292,111	262	283,986	398	344,232	270	298,087	12,594
	5	306,824	291	305,832	327	338,071	239	297,879	13,124
	6	325,804	200	320,555	415	357,072	180	296,850	11,689
	7	301,414	207	296,951	349	362,240	162	282,085	11,588
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成29年8版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

29年7月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			前年同月比	前年同月比	前年同月比
ホクレン十勝市場	5日	903,000円	705,000円	198,000	128.1%
ホクレン北見市場	6日	840,000円	696,000円	144,000	120.7%
ホクレン南北海道市場	7日	733,000円	707,000円	26,000	103.7%
ホクレン釧路市場	12日	796,000円	693,000円	103,000	114.9%
ホクレン根室市場	13日	819,000円	703,000円	116,000	116.5%
ホクレン豊富市場	14日	876,000円	654,000円	222,000	133.9%
平均		863,000円	697,000円	166,000	123.8%

8月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	4日	733,000円	688,000円
ホクレン豊富市場	18日	876,000円	742,000円
ホクレン釧路市場	23日	796,000円	718,000円
ホクレン根室市場	24日	819,000円	740,000円
ホクレン北見市場	28日	840,000円	679,000円
ホクレン十勝市場	29日	903,000円	750,000円
ホクレン南北海道市場	31日	733,000円	688,000円
平均		863,000円	732,000円

9月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	12日	761,000円
ホクレン釧路市場	13日	730,000円
ホクレン根室市場	14日	770,000円
ホクレン豊富市場	15日	750,000円
ホクレン十勝市場	27日	757,000円
ホクレン北見市場	28日	729,000円
平均		753,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成29年8月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	5.5~6.5	横遣い	札幌管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計91.8%、累計で91.7%、苫小牧管内月計で96.0%、累計で96.1%の実績となっております。8月の初妊牛動向としては、10~11月上旬の分岐腹が中心となり、7月のこの地域での乳牛市場がやや強含みとなり、8月や、他地域の乳牛市場が8月下旬に集中して開催されるなかで、この地域のみ8月上旬に開催されることから、この地域の市場へ購買が集り相場の高騰する可能性があり、庭先購買価格もやや強含みで推移するものと思われ、この地域としてはF1がメインとなっており、雌雄選別腹も間合せが増え、根柵管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で96.5%、累計で96.3%、中標津管内月計で98.2%、累計で99.0%の実績となっております。
	初妊牛	8.3~9.3	やや強含み	8月の初妊牛動向としては、11月分岐の腹が中心の動きとなります。7月の市場は予想した相場より下げられる展開となり80~90万で取引されましたが、8月後半の市場から道内外の大型牧場を中心とした導入が見込まれる他にも多くの導入が見込まれる事から、価格は再び上昇するものと思われ、育成牛については資源不足により高値を維持しておりこの傾向は暫く続くものと思われ、十分な暑熱対策が必要となりますが、価格を優先する場合は早めの導入をお願いします。
	経産牛	4.5~5.0	横遣い	帯広管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で96.2%、累計で97.0%の実績となっております。8月の初妊牛動向としては、道内外の大型牧場が中心となり、10~11月の分岐腹が中心となります。依然として道内外の大型農場からの導入が続いており、また秋産みに向けて都府県の需要も回復してくることを踏まえ、価格は強含みで推移するものと思われ、F1がメインとなっており、雌雄選別腹は市場動向次第ではF1腹以上の価格となる可能性もあります。育成牛は月齢別の強弱はありますが、全体として高値を維持したままで、さらにこの状況が続くものと思われ、
帯広管内	育成牛(10-12月令)	6.0~7.0	横遣い	道北管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で96.7%、累計で98.0%、北見管内では月計で96.4%、累計で98.3%の実績となっております。8月の初妊牛動向としては、10~11月分岐腹中心となります。例年通り、秋以降の都府県需要は高まる予想されますが、道内においても大型牧場の施設完成、ロバット導入による増頭計画もあり、初妊牛相場は横遣いから強含みで推移すると思われ、道内の中で雌雄選別腹は後継牛対策として需要が多いため相場は高値で推移するものと思われ、
	初妊牛	8.5~9.5	強含み	道内の7月中旬までの生乳生産量前年比は96.6%、累計で97.5%の実績となっております。8月の初妊牛動向としては、10月以降の分岐腹が中心となります。7月の相場を横ばいと予想しましたが、弱含みの相場となり、82~92万で取引されました。8月の相場は、産畜が産する時期の乾乳・分娩となる為、例年であれば需要も限定的となりませんが、道内外のメダ・ギガアームの導入意欲は非常に強く、初妊牛相場も7月の相場から上昇するものと思われ、腹別の需要については、依然としてF1腹の需要が最も高いものの、初妊牛相場が高止まりしている事も影響し、雌雄選別腹の間合せも増えてきております。F1腹より資源的に少ない雌雄選別腹のご希望がございましたら、お早目のご連絡をお願い致します。
	経産牛	5.0~6.0	横遣い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	6.0~7.0	横遣い	
	初妊牛	8.0~9.0	横遣い	
	経産牛	5.0~6.0	横遣い	
道内系各括	育成牛(10-12月令)	6.0~7.0	横遣い	
	初妊牛	8.5~9.5	やや強含み	
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選者購買による予想相場です。

庭先選者購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。担当者がお伺いし、最近の状況を説明し、納得いただいた下による購買のお手伝いを致します。また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)62-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

牛群成績平均情報 1

平成 29年 07月分

2017/10/12

64

1 / 2
兵庫
兵庫

全 123 戸中 109 戸集計

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに要した濃厚飼料費
乳量	43,901,243 (402,764)	4,792,004 (43,963)	2185
前年対比	101 %	104 %	20 %
濃厚飼料	18,310,060 (167,982)	959,259 (8,801)	2.4
前年対比	101 %	99 %	20 %
	乳代濃厚飼料費		
	3,832,745 (35,163)	3.0	2.4
	前年対比 106 %		

検定日成績 (1戸平均)	検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料給与量	乳代濃厚飼料費	1頭1日当たりの平均	1kg単価
今月	1032	1034	441	112263	乳脂率 3.22%	濃厚飼料 55
前月	1106	1098	456	120206	蛋白質率 3.30%	濃厚飼料 55
3ヵ月	1138	1114	466	123892	乳糖量 3.30%	濃厚飼料 55
過去1ヵ年	1099	1064	457	119913	乳糖量 3.34%	濃厚飼料 56

前回の検定から日数	30日	検定から発行までの日数	12.1日
平均	30日	平均	12.1日

移動13ヵ月乳量検定月	牛群		構成	
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数
7	116	5262 (45.4)	4419 (38.1)	86
8	114	5189 (45.5)	4364 (38.3)	86
9	114	5191 (45.5)	4316 (37.9)	86
10	116	5291 (45.6)	4383 (37.8)	85
11	117	5287 (45.2)	4400 (37.6)	86
12	119	5364 (45.1)	4490 (37.7)	87
1	114	5120 (44.9)	4325 (37.9)	87
2	117	5247 (44.8)	4454 (38.1)	87
3	116	5165 (44.5)	4495 (38.8)	89
4	114	5142 (44.5)	4532 (39.8)	90
5	112	5129 (44.8)	4459 (39.8)	90
6	112	5063 (45.2)	4339 (38.7)	89
7	109	4941 (45.3)	4114 (37.7)	87
前年計	109	4833 (44.3)	4286 (39.3)	87
前年成績	108	4864 (45.0)	4287 (39.7)	87

検定乳量 (100%)	検定日成績 / 搾乳牛1頭平均	
	標準乳量	濃厚飼料給与量
32.8	27.6	3.84
32.1	26.8	3.85
33.0	27.5	3.84
33.0	27.6	4.00
33.2	28.2	4.06
33.0	28.4	4.09
33.1	28.7	4.05
32.8	28.7	4.09
32.8	28.8	4.02
33.2	29.1	3.98
33.4	28.9	3.89
33.4	28.5	3.90
32.5	27.3	3.87
33.0	28.2	3.97
32.5	27.9	3.94

検定乳量	乳脂率	蛋白質率	乳糖量	MUN	P/F比	濃厚飼料給与量
202 (1.9)	3.84	3.25	8.71	10.9	0.85	11.6
218 (1.2)	3.85	3.25	8.68	10.8	0.84	11.5
210 (1.9)	3.84	3.30	8.73	10.3	0.86	11.6
215 (2.0)	4.00	3.36	8.77	10.6	0.84	11.6
192 (1.1)	4.06	3.41	8.84	11.0	0.84	11.6
185 (1.7)	4.05	3.42	8.87	10.6	0.84	11.7
147 (1.3)	4.09	3.41	8.86	11.1	0.83	11.8
172 (1.6)	4.02	3.38	8.83	11.5	0.84	11.8
151 (1.4)	3.98	3.32	8.78	11.5	0.83	11.9
105 (1.0)	3.89	3.29	8.75	11.2	0.85	11.8
150 (1.4)	3.90	3.30	8.77	11.4	0.85	11.8
87 (0.8)	3.87	3.22	8.67	12.0	0.83	11.7
2207 (20.2)	3.97	3.34	8.79	10.9	0.84	11.7
2091 (19.2)	3.94	3.32	8.78	11.3	0.84	11.6

検定日乳量階層	1 産		2 産		3 産		4 産		5 産以上		搾乳管理
	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	21日以下	
55以上	6	MAX:29.0	MAX:33.3	MAX:44.0	MAX:27.6	MAX:29.6	MAX:27.6	MAX:27.6	MAX:27.6	MAX:27.6	5.1台
50	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	91分
45	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	12分
40	223	223	223	223	223	223	223	223	223	223	乳量
35	452	452	452	452	452	452	452	452	452	452	46%
30	742	742	742	742	742	742	742	742	742	742	54%
25	936	936	936	936	936	936	936	936	936	936	52%
20	804	804	804	804	804	804	804	804	804	804	63.54%
15	501	501	501	501	501	501	501	501	501	501	
15未満	325	325	325	325	325	325	325	325	325	325	
頭数	37	78	173	337	369	100	147	227	708	818	724
標準乳量	34.1	32.4	33.0	33.0	34.1	32.2	31.2	29.8	31.9	32.2	32.9
平均乳量	27.6	30.0	30.9	29.0	26.4	21.3	32.1	35.2	37.0	32.7	26.3
乳脂率%	4.06	3.54	3.58	3.69	3.88	4.15	4.51	3.93	3.62	3.72	3.90
蛋白質率%	3.16	2.86	2.92	3.12	3.31	3.61	3.31	2.85	2.86	3.09	3.31
無脂固形分率%	8.60	8.39	8.48	8.65	8.83	9.09	8.68	8.33	8.36	8.52	8.70
MUN mg/dl	10.5	11.6	11.9	12.5	12.2	11.7	9.6	10.9	11.8	12.2	12.3
濃厚飼料給与量	9.7	12.0	11.4	11.9	11.7	11.0	11.6	12.3	12.4	12.3	11.9
B C 管理	3.50	3.06	2.94	3.02	2.96	2.93	2.90	3.00	2.63	2.89	3.20

検定日乳量階層	240~305日間 成績		240~305日間 成績		240~305日間 成績		240~305日間 成績		240~305日間 成績		搾乳管理
	乳量	乳脂率	蛋白質率	乳糖量	乳量	乳脂率	蛋白質率	乳糖量	乳量	乳脂率	
55以上	1417	3.87	3.28	8.82	10242	3.615	3.25	8.82	10242	3.25	5.1台
50	1037	3.89	3.29	8.76	10498	3.615	3.25	8.76	10498	3.25	91分
45	1271	3.90	3.23	8.64	9961	3.615	3.25	8.64	9961	3.25	12分
40	3725	3.89	3.26	8.73	10217	3.615	3.25	8.73	10217	3.25	乳量
35	1417	3.87	3.28	8.82	10242	3.615	3.25	8.82	10242	3.25	46%
30	1037	3.89	3.29	8.76	10498	3.615	3.25	8.76	10498	3.25	54%
25	1271	3.90	3.23	8.64	9961	3.615	3.25	8.64	9961	3.25	52%
20	3725	3.89	3.26	8.73	10217	3.615	3.25	8.73	10217	3.25	63.54%
15	1417	3.87	3.28	8.82	10242	3.615	3.25	8.82	10242	3.25	
15未満	1037	3.89	3.29	8.76	10498	3.615	3.25	8.76	10498	3.25	
頭数	3725	3.89	3.26	8.73	10217	3.615	3.25	8.73	10217	3.25	
標準乳量	34.1	32.4	33.0	33.0	34.1	32.2	31.2	29.8	31.9	32.2	
平均乳量	27.6	30.0	30.9	29.0	26.4	21.3	32.1	35.2	37.0	32.7	
乳脂率%	4.06	3.54	3.58	3.69	3.88	4.15	4.51	3.93	3.62	3.72	
蛋白質率%	3.16	2.86	2.92	3.12	3.31	3.61	3.31	2.85	2.86	3.09	
無脂固形分率%	8.60	8.39	8.48	8.65	8.83	9.09	8.68	8.33	8.36	8.52	
MUN mg/dl	10.5	11.6	11.9	12.5	12.2	11.7	9.6	10.9	11.8	12.2	
濃厚飼料給与量	9.7	12.0	11.4	11.9	11.7	11.0	11.6	12.3	12.4	12.3	
B C 管理	3.50	3.06	2.94	3.02	2.96	2.93	2.90	3.00	2.63	2.89	

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2017-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定音種面)						体型のEBV				血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体積と 骨格	肢蹄	乳用 強度 性	決定 得点	体細 胸入口 ア	父牛	母系祖父	産子難易度	在群期間	産乳持続性
A	1	JP4H55951	アイユーレディスマナージョージア	67,399	138,129	2,876	1,332	67	0.15	122	0.06	53	0.11	0.46	1.02	0.93	1.08	2.40	ビーコン	7-ニオ	6	66	0.72
A	2	JP3H55926	ウインザーマナー SW ナイアグラ ET	97,139	180,530	2,836	1,806	77	0.07	168	0.05	53	-0.04	0.54	-0.35	0.22	0.41	2.41	ナイアグラ	7-ニオ	6	56	-0.02
A	3	JP3H56191	カトムサンダーハード	74,075	127,364	2,754	1,137	69	0.26	117	0.15	47	0.10	1.68	0.75	1.18	1.47	2.30	スーダン	7-ニオ	6	64	2.37
A	4	JP5H55552	サンワード スーパージェン ET	116,214	141,246	2,590	1,425	58	0.03	139	0.04	46	0.01	-0.06	0.64	0.59	0.84	1.72	スーパージェン	7-ニオ	6	63	1.62
A	5	JP4H56400	ペリツチランド スーダン バウエル ET	89,655	104,136	2,572	881	75	0.04	72	0.06	37	0.09	1.53	0.33	1.20	0.99	2.14	スーダン	7-ニオ	6	54	0.01
A	6	JP3H56451	ハイソリー ナツガルボーイ	5,159	94,306	2,551	725	70	0.42	80	0.18	41	0.20	1.13	0.69	1.36	1.50	2.69	スーダン	7-ニオ	6	61	0.21
A	8	JP3H55839	アイユー ナイト エクリプス ET	109,716	146,929	2,424	1,568	30	-0.30	156	0.18	51	0.02	0.48	0.29	0.32	1.09	1.47	ナイアグラ	7-ニオ	7	60	-0.64
A	9	JP4H56365	アイユーフェイス アットボーイ	108,116	86,752	2,420	669	61	0.37	70	0.18	33	0.12	1.05	0.36	-0.09	0.99	1.00	スーダン	7-ニオ	6	57	0.82
A	11	JP5H56250	コロケット エーカース M エグザイル	48,563	143,590	2,261	1,480	57	0.00	118	0.00	49	0.00	0.88	0.21	0.55	-0.16	0.14	スーダン	7-ニオ	6	63	1.04
A	13	JP3H56137	ケネランド エンター ベル スカイ ET	98,880	124,879	2,221	1,397	29	-0.25	122	0.00	43	-0.03	0.71	1.37	0.74	1.22	2.18	アルティマ	7-ニオ	7	64	1.46
A	14	JP3H56115	ピュリカ ロデオ バツォ	54,780	92,778	2,207	758	37	0.09	99	0.39	45	0.21	0.24	0.62	0.28	0.77	2.56	ドナルド	7-ニオ	6	62	1.66
A	15	JP5H56304	ゴールド N SW シェルドン ET	66,090	109,512	2,184	1,048	51	0.11	110	0.08	38	0.04	0.36	0.24	1.29	0.96	1.94	ジェイコブ	7-ニオ	5	57	1.36
A	16	JP4H54859	モントラック コールドン ボルトン ET	60,894	32,460	2,151	-107	75	0.86	20	0.31	30	0.37	0.27	0.06	0.07	0.06	0.40	ホルトン	7-ニオ	11	86	-0.30
A	18	JP3H55992	ライジング サン サマーニック ET	29,799	102,317	2,133	987	53	0.16	79	0.00	40	0.09	0.60	0.39	1.21	0.84	0.83	ビーコン	7-ニオ	7	63	-0.20
A	19	JP5H56879	ハンガリー CGM ウェラー	47,920	129,857	2,132	1,321	62	0.11	103	-0.07	38	-0.04	1.98	0.06	1.32	0.41	1.09	アイオーン	7-ニオ	7	64	1.84
A	20	JP3H56204	サリックス シープリズ	46,973	46,598	2,118	43	81	0.87	33	0.27	25	0.26	1.01	0.41	1.30	0.86	0.92	スーダン	7-ニオ	7	566	-0.21
A	21	JP2H56641	NLBC スター アルン ET	67,816	89,119	2,079	856	39	0.05	83	0.10	30	0.01	2.33	0.67	1.81	1.65	1.92	スーダン	7-ニオ	6	56	1.23
A	23	JP5H55973	ストリア エヴァン	74,719	91,950	2,033	885	35	0.00	93	0.15	36	0.07	0.51	0.77	0.20	0.89	1.00	ビーコン	7-ニオ	6	60	1.95
A	24	JP5H56263	HMU シェルドン オースボリン	70,115	143,243	2,020	1,684	40	-0.23	120	-0.23	40	-0.15	0.24	0.58	0.50	0.16	0.30	オースタイル	7-ニオ	5	52	0.70
A	25	JP5H55782	リバーサイド グレイブ ET	75,155	61,989	1,996	514	30	0.13	55	0.18	28	0.12	1.59	1.23	0.97	1.24	1.59	マンボ	7-ニオ	7	60	1.14
A	26	JP3H55079	マックス デーヴィッド ET	61,166	62,693	1,984	450	45	0.28	66	0.21	34	0.20	0.63	0.21	-0.10	0.67	0.68	アイオーン	7-ニオ	4	68	0.60
A	28	JP3H56376	アイユー キューマン ET	73,439	94,050	1,923	999	34	-0.04	90	-0.03	32	-0.01	1.50	0.45	1.28	1.55	1.64	アイオーン	7-ニオ	6	62	0.59
A	30	JP5H55389	リバーサイド プラネット シェルドン ET	21,751	96,423	1,837	935	26	-0.11	104	0.25	44	0.15	1.29	-0.22	1.66	1.04	1.12	アイオーン	7-ニオ	7	49	-0.36

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 割当配布(非常に少量入荷が懸念しているもの) D: 割当配布(非常に少量入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合脊椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラキスハイナ(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後にBYと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2017-8》

供給 難易 順位	NTP 順位	略号	種雄牛名号	最命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GINTP)	生産能力のEBV(推定管理値)						体型のEBV				体細胞 スコア		血統情報		管理形質					
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点	父牛	母系祖父	産子 純産率	在群期間 泌乳持続性				
?	3	JP3H56191	かみ サンダーバード	74,075	127,364	2,754	1,137	69	0.26	117	0.15	47	0.10	1.68	0.75	1.18	1.11	1.47	2.30	スーダン	×	7ルキサンダー	6	64	2.37	
?	5	JP4H56400	ペイリツランド スーダン パウカエル ET	89,655	104,136	2,572	881	75	0.04	72	0.06	37	0.09	1.53	0.33	1.20	0.99	1.28	2.14	スーダン	×	プランス	6	54	0.01	
?	6	JP3H56451	パインツリー ナツケル ホーイ	5,159	94,306	2,551	725	70	0.42	80	0.18	41	0.20	1.13	0.69	1.36	1.50	1.58	2.69	スーダン	×	ラウドアツ	6	61	0.21	
?	9	JP4H56365	ティユー フェイス アットホーイ	108,116	86,752	2,420	669	61	0.37	70	0.18	33	0.12	1.05	0.36	-0.09	0.99	1.00	2.03	スーダン	×	スーパ	6	57	0.82	
?	10	JP3H56258	レディスマナー アドミレーション	76,677	113,152	2,318	1,132	56	0.12	98	-0.40	38	0.02	0.65	0.34	0.26	0.78	0.78	2.32	スーダン	×	エフレド	6	60	0.79	
?	11	JP5H56250	クワック エーカー M エグザイル	48,563	143,590	2,261	1,480	57	0.00	118	0.00	49	0.00	0.88	0.21	0.55	-0.16	0.14	2.20	スーダン	×	ドット	6	63	1.04	
?	10	JP3H56258	レディスマナー アドミレーション	76,677	113,152	2,318	1,132	56	0.12	98	-0.40	38	0.02	0.65	0.34	0.26	0.78	0.78	2.32	スーダン	×	エフレド	6	60	0.79	
?	12	JP3H56605	クレーナー スノーマン ベーター ET	113,163	105,150	2,253	1,016	46	0.07	108	0.09	38	0.07	1.34	0.56	1.04	1.27	1.49	1.85	スノーマン	×	ハクスター	6	53	0.33	
?	15	JP5H56304	ゴールド N SW ジェラルド ET	66,090	109,512	2,184	1,048	51	0.11	110	0.08	38	0.04	0.36	0.24	1.29	0.96	0.95	1.94	ジェラルド	×	マキ	5	57	1.36	
?	20	JP3H56204	カワックス シーブリーズ	46,973	46,598	2,118	43	81	0.87	33	0.27	25	0.26	1.01	0.41	1.30	0.86	0.92	2.13	スーダン	×	カウド	7	566	-0.21	
?	21	JP2H56641	NLBC スター 777ルジョン ET	67,816	89,119	2,079	856	39	0.05	83	0.10	30	0.01	2.33	0.67	1.81	1.65	1.92	2.12	スーダン	×	スーパ	6	56	1.23	
?	24	JP5H56263	HMJU シュエリー オース ホリバー	70,115	143,243	2,020	1,684	40	-0.23	120	-0.23	40	-0.15	0.24	0.58	0.50	0.16	0.30	1.60	オースタイル	×	プランス	5	52	0.70	
?	28	JP3H56376	ティヘロフ キュートマン ET	73,439	94,050	1,923	999	34	-0.04	90	-0.03	32	-0.01	1.50	0.45	1.28	1.55	1.64	1.77	アツタム	×	ジョリアル	6	62	0.69	
							100,238	2,164	940	52	0.20	89	0.09	36	0.12	1.06	0.47	0.82	0.97	1.08	1.99					

入手難易度

A:配布本数に応じた供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性支那症(BL)及び牛複合骨髄形成不全症(CV)は掲載牛全頭無性。プラキスバイナ(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、原因牛については名号の後に*BYGと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

T P I 順

供給 難易 順位	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F			PRO (%)		信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体型				乳器	肢蹄	信頼度	父	母	
D	1	7H012165	ベコンヒル モントス ET	TR TP	2,779	83	-0.16	83	-0.02	98	3.05	4.6	2.24	1.60	1.87	96	モ-グル ×	ホルト	6.8
A	2	7H012266	ウッドクリスト モ-グル ヨダ- ET	TR TP	1,373	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モ-グル ×	ブ-ネット	6.0
B	3	7H011352	シーガルベイ ス-パ-サイア- ET	TR TP	2,052	98	0.16	64	0.00	99	2.84	6.6	1.02	0.49	0.02	99	ロバ-スト ×	ブ-ネット	7.2
A	4	200H02792	サンデーハレー サル-ン ET	TR TY	2,118	83	0.04	71	0.06	98	3.03	1.1	2.85	1.60	1.43	97	アイタ	ブ-ネット	9.4
A	5	7H012105	S-S-I モ-グル リアルクター	TR TP	1,428	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モ-グル ×	ス-パ-	8.0
A	6	7H012198	モ-ニングビュー MCC キングホ-イ ET	TR TP	1,284	44	-0.04	40	0.00	98	2.69	4.5	3.28	2.61	1.92	94	マッカホ-イ ×	ス-パ-	8.2
A	7	7H011752	ロイレ-ン ブックム ホブ 5170 ET	TR TP	601	65	0.26	50	0.34	98	2.99	4.5	1.89	1.69	0.99	95	ブ-ネット ×	オ-マン	6.7
A	8	7H011708	テス-ル-キー 11057 ET	TR TP	1,043	76	0.30	42	0.08	95	2.73	6.0	1.77	1.31	1.06	92	ブ-ネット ×	ブ-ネット	5.8
B	8	1H011022	S-S-I スノ-マン メイフワ- ET	TV TL	2,347	52	-0.26	73	0.00	99	2.77	5.6	1.02	0.47	1.29	94	スノ-マン ×	リクテス	7.0
A	10	7H011383	S-S-I スノ-マン モ-ガン- ET	TR TP	1,384	59	0.04	48	0.04	99	2.81	7.0	1.55	1.14	0.94	97	ブ-ネット ×	ヨトル	7.4

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産牛に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛継承が運轉性を持つことで、生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

GLPI 順

カナデザイン デイリー ネットワーク
《2017-4》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		信頼度	体型のEBV				血統情報		管理形質	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	肢蹄	乳用強 健性	尻	父牛	母系祖父	分娩能力
	2	200H3910	コムスター ロートラスト	3,330	1,637	86	0.2	76	0.17	2.90	88	14	13	14	7	11	スーダン × マオマン	100
	3	250H1043	ジェニベック アイマン RC	3,237	1,360	111	0.53	76	0.25	2.65	92	7	7	6	7	-2	スーダン × ハウスター	106
	4	250H6480	ハルビツソントアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99	16	13	11	16	3	ブツク × ソトル	99
	5	7H12111	ミスター OGD エピックトドラゴソハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89	12	13	6	1	8	エピック × フラネット	105
	6	7H12026	デス MGL グリーンウェイ 11396 ET	3,206	2,224	99	0.13	84	0.09	2.83	87	9	7	8	8	2	モーグル × フラネット	107
	7	7H11314	マウントファイナル SSI DCY モーグル ET	3,201	1,535	102	0.39	59	0.07	2.91	98	13	13	12	5	2	ドロシー × マージュ	105
	1	250H1009	メイブルカット ブリューマスター	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93	8	6	5	8	9	ギヤレット × ソトル	102
	8	250H12128	ギルガー モーグル ソロー ET	3,126	1,566	65	0.05	52	0.01	2.80	87	14	11	14	8	6	モーグル ドマン	104
	9	250H1109	スタントンス カマロ	3,105	654	84	0.57	51	0.25	2.89	86	10	7	10	5	6	エピック × フレディー	107
	10	200H10362	スタントンス キャピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86	12	13	7	9	-3	マカデン × オブザーバー	99

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となりま

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2017-8》

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (GNTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		産子連産 スコア	備考		
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点			父牛	母系祖父
4	JP5H55552	サンワト ^ス ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^E T	116,214	141,246	2,590	1,425	58	0.03	139	0.04	46	0.01	-0.06	0.64	0.59	0.84	0.71	ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^E T	ス ^ハ エ ^モ シ ^ヨ ン ^E T	6	
7	JP3H55953	レイ ^バ ナイ ^ア グ ^ラ ハ ^リ ツ ^シ ユ ^E T	67,963	102,603	2,241	981	41	0.05	105	0.16	41	0.10	9.00	0.09	0.53	1.47	0.97	ナイ ^ア グ ^ラ ハ ^リ ツ ^シ ユ ^E T	ジェ ^{ット} スト ^リ ーム	6	
8	JP3H55839	テイ ^ユ ナイ ^ト エ ^ク リ ^ア ス ^E T	104,836	135,510	2,236	1,486	22	-0.34	145	0.18	48	0.02	0.51	0.32	0.32	1.19	1.04	ナイ ^ア グ ^ラ ハ ^リ ツ ^シ ユ ^E T	シ ^ョ トル	7	
14	JP3H56115	ビ ^ュ ア ^ソ ウル ^ロ ミ ^オ ハ ^ツ シ ^オ	39,972	114,868	2,006	1,177	57	0.11	93	-0.06	36	-0.02	1.96	0.65	1.40	0.40	1.12	ナイ ^ア グ ^ラ ハ ^リ ツ ^シ ユ ^E T	シ ^ョ トル	7	
15	JP5H56304	ゴ ^ー ルド ^N SW ^シ エ ^ル ド ^E T	47,871	47,871	1,964	1,130	41	-0.02	108	0.09	50	0.15	-0.27	0.05	-0.17	-0.24	-0.36	フ ^ラ ネ ^{ット}	シ ^ョ トル	6	
18	JP3H55992	ライ ^ン ガ ^ン サ ^マ ー ^ソ ニ ^ツ ク ^E T	21,023	21,023	1,959	866	48	0.15	70	0.01	36	0.10	0.57	0.39	1.15	0.82	0.81	フ ^ラ ネ ^{ット}	シ ^ョ トル	7	
19	JP5H55879	ヘ ^ン ガ ^ン CCM ^ウ エ ^ー ノ	26,032	26,032	1,955	1,058	29	-0.12	114	0.23	47	0.14	1.32	-0.17	1.58	0.96	1.05	フ ^ラ ネ ^{ット}	オ ^ー マン	7	
20	JP3H56204	サ ^リ ツ ^ク ス ^シ ー ^ブ リ ^ー ズ	58,012	58,012	1,806	721	36	0.10	0.01	0.01	27	0.05	0.82	0.21	0.54	1.22	0.43	ヒ ^ル	ラ ^ン ス ^ロ ット	6	
23	JP5H55973	スト ^レ ア ^フ エ ^ウ アン	93,545	93,545	1,805	1,357	39	-0.08	39	-0.08	33	-0.10	0.56	0.92	0.58	0.47	0.86	フ ^レ イ ^ー	タイ ^タ ニ ^ツ ク	6	
25	JP5H55782	リ ^ハ ー ^サ イト ^グ レイ ^フ ET	69,660	122,262	1,805	1,464	23	-0.32	114	0.01	38	-0.09	0.72	0.44	0.93	0.74	0.89	ス ^ー パ ^ー	ハ ^ウ ス ^タ ー	7	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雌牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
 《2017-4》

略号	種雌牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV				血統情報	分娩能力	備考
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	乳用 強健性			
777H6480	ハルビツン トアマン ET	3,224	328	60	0.44	48	0.32	2.50	99 %	16	13	11	16	3	父牛 × 母系祖父	
507H1211	ミスター OCD エピックドラゴンハート ET	3,211	3,099	64	-0.42	70	-0.25	2.93	89 %	12	13	6	1	8	フック × シトル	99
550H1009	メープル ウードブルーマスター ET	3,186	1,235	133	0.77	54	0.12	2.67	93 %	8	6	5	8	9	エピック × フラネット	105
777H1036	スタンズ キヤピタルゲイン	3,093	2,632	81	-0.11	68	-0.14	2.68	86 %	12	13	7	9	-3	マカチエン オブサーバー	102
777H6551	ビューソール フレイム ET	3,021	-515	96	1.16	28	0.39	2.99	87 %	9	7	10	5	3	ヌメウ × フルディー	100
777H3829	JK イター I コンロール	3,016	921	15	-0.16	44	0.11	2.67	95 %	15	9	14	11	12	スノーマン × ホルトン	98
559H1066	シェナベーションズ ビッグ カナ	3,011	2,106	71	-0.05	73	0.03	2.84	87 %	8	10	2	7	3	エピック ホルトン	105
777H3864	シレット ミスター ジョンソン	3,009	2,288	45	-0.35	66	-0.07	2.76	91 %	13	11	13	8	4	スノーマン ゴードウウ	104
550H1002	シェナベーションズ エピック	2,905	1,480	41	-0.11	51	0.02	2.84	99 %	10	9	7	5	7	スパー ハウスター	104

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雌牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雌牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雌牛を選抜するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をすすめる非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
《2017-4》

T P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産寿命	体型のEBV			血統情報	分娩難易度	備考	
											体型	乳器	四肢				
507H12165	バーコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
507H12266	ウットクレスト モーグル ヨター ET	2,673	1,373	87	0.30	52	0.04	94	2.96	6.3	1.97	1.62	1.81	88	モーグル × プラネット	6.0	
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロハスト × プラネット	7.3	
507H12105	S-S-I モーグル リフレクター	2,590	1,428	37	-0.12	60	0.12	97	2.8	6.4	1.99	1.34	1.75	93	モーグル スーパー	8.0	
507H12198	モニングビュール MCG キングホーイ	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マツカチエン スーパー	8.1	
507H11708	デスールキー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	プッパム プロソ	5.7	
507H11621	S-S-I スノーマン メイワアワ ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × リンクス	7.1	
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	プッパム × シトル	7.3	
507H 11585	サンデイハレー スターリンク ET	2,506	1,801	50	-0.14	56	0.00	99	3.16	6.1	2.12	1.20	1.33	98	ロハスト × プラネット	6.7	
507H11525	ミスター OCD ロハスト トナテロ ET	2,495	1,036	66	0.22	43	0.10	99	2.88	5.6	1.1	1.10	0.69	97	ロハスト × プラネット	5.9	
507H11314	マウントワイルド SSI DCY モーグル	2,494	1,147	73	0.12	36	0.02	99	2.98	4.3	2.3	2.48	2.42	99	ドロー × マーシュ	6.0	
507H12014	デスー MG ダビンチ 11288 ET	2,491	740	71	0.34	43	0.16	96	2.81	4.6	2.14	2.29	1.96	94	モーグル	7.0	
507H11419	シーガル ベイ ヘットライナー ET	2,472	1,731	70	0.04	60	0.06	99	3.19	2.1	2.34	1.58	1.97	99	ロハスト × プラネット	7.7	
507H12139	シーマーズ モーグル パティ ET	2,457	1,198	48	0.02	41	0.04	96	2.96	4.5	2.74	2.86	1.72	91	モーグル エクスプロード	6.4	
507H11169	ウェルカム スーパー パトロン ET	2,397	498	35	0.14	8	-0.06	99	2.63	7.2	1.12	1.42	1.18	99	スーパー × ハウスター	6.8	

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、乳生産性向上を非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

海運各社の4-6月期決算が報告されていますが、各社とも赤字幅が減少、若しくは黒字に転換してきています。これは春先から欧州～アジア航路において荷動きが好調だったことによるところが大きいと伝えられています。海上運賃も修復されて来てはいますが、まだ十分ではないため、今後これらの航路での荷動きが鈍化した際には更なる値上げの動きが出てくるものと思われます。

また、各船社は更なる収益改善として、海上運賃の値上げ交渉のほかに、諸チャージについての値上げをする動きを見せています。豪州の各港では7月1日から随時、THC（ターミナルハンドリングチャージ）の値上げが実施されており、豪州産オーツヘイのコスト上昇の一因になっています。北米航路についても、海上運賃に付帯する様々なチャージが見直される可能性もあり注意が必要です。

ビートパルプ

<米国産>

新穀の作付け直後は、冷涼かつ雨が多かったため、生育へ影響が懸念されていましたが、現在はやや乾燥傾向の天候になっており、大きな問題は見られません。現時点では、地域により若干の違いはありますが全体的には平均的な作柄の予想となっています。収穫作業は昨年同様、例年よりやや早い8月17日頃のスタートが見込まれています。

アルファルファ

ワシントン州

主産地コロンビアベースンでは全域で2番刈の収穫が終了し、南部の一部圃場では3番刈の収穫が始まっています。

2番刈は、降雨被害の発生はほとんどなく、品質は全般的に良好のようです。過去2年は2番刈の収穫時期から高温が続き、夜露が降りずに葉付きがあまり良くない、過乾燥気味なものが多く発生していました。一方今年は、日中の気温は30℃前後まで上昇したものの夜間は気温が低下したため、葉付きが良いものが多く見られます。

産地価格については、今冬に低グレード品を肥育農家向けに多く供給したことで生産農家の繰り越し在庫はなく、また米国内酪農家が積極的に高成分の上級品の買付を進めていることから、すべてのグレードにおいて全体的に昨年よりも強含みで取引が行われています。



(ワシントン産アルファルファ 2番刈りプレミアム 7月下旬撮影)

オレゴン州

南部クラマスフォールズの1番刈は、冷涼な気候と降雨からの天候の回復を待ったため、昨年よりも約2週間遅い6月10日頃から収穫作業が始まりました。しかしながら、その直後、予期せぬ降雨に見舞われ、多くの圃場で雨あたりの被害が発生してしまいました。また、この降雨を避けて収穫した圃場は、総じて刈り遅れとなっています。このように、クラマスフォールズの1番刈は過去にないほど悪い作柄となり、例年のような良品は限定的となっています。

中部クリスマスバレーも、6月10日頃より1番刈の収穫作業が開始されました。当地においては、一部の圃場では収穫期に降雨被害に見舞われましたが、全体的には天候に恵まれ、概ね例年並みの良品が生産されています。

両地域とも7月下旬より2番刈の収穫が始まっております。現在のところ天候の問題はないようです。

産地価格については、他産地と同様、16年産からの繰り越し在庫がほとんどない状況の中、輸出業者および高成分品を求める米国内の酪農家が積極的に買付を行っていることから、昨年にくらべ上昇しています。



(クリスマス産 1 番刈アルファルファ)

(クリスマス産 1 番刈アルファルファ)

ユタ州

当地域においては5月下旬より1番刈の収穫が始まり、6月中旬に終了しています。1番刈りは収穫期の天候に恵まれ、降雨被害の発生もなく収穫が進捗しました。ユタ州においても他産地同様、カリフォルニア州を中心とした米国内酪農家からの引き合いが強く、また、台湾や中国、中東向けの輸出も増加していることから、昨年同時期よりも強含みで新穀の取引が行われております。



(ユタ産 1 番刈 アルファルファ プレミアム品)

カリフォルニア州

南部インペリアルバレーでは早い圃場では4番刈の収穫が終盤戦を迎えており、一部早い圃場では5番刈の収穫が始まっております。当地では7月に入ってから連日、日中の最高気温が100℉(約38℃)を超えており、サマーヘイの発生が中心となってきています。産地価格についても、肥育牛向けの需要も強いため、相場は強含んだまま堅調に推移しています。各サプライヤーとも低グレード品の産地価格が高騰していることからまだ積極的な買付は行っていない状況です。今後、中国からの発注が増

えることも予想されており、産地相場の動向にますます注視が必要な状況です。

米国産チモシー

ワシントン州では1番刈が終了しています。6月上旬に断続的に降雨があったものの被害は限定的で、生産されたものは酪農向け上級品～中級品が大半となっています。残り馬向けの上級品となっており、低級品の発生量は限定的なうえ、それらも自給飼料不足が続く韓国向けに積み残されているようです。このため、日本向けの低級品の数量は非常に限られたものになっています。2番刈は7月最終週から刈り取りが始まっており、今後の天候により作柄が左右される状況です。

産地相場は、1番刈が始まって以来、現在まで引き合いは強いまま推移しており、特に上級品の価格は上がり続けています。また、発生が限定的な低級品の価格も上級品と同様、さらなる値上げとなっています。



(米国産チモシー 酪農用プレミアム 7月下旬撮影)

カナダ産チモシー

アルバータ州レスブリッジ地区では1番刈がほぼ終了しました。今年は生育期、収穫期ともに天候に恵まれたため、多くの上級品が発生しており、中級品以下の発生が少ない状況です。産地価格は米国産の高騰の影響を受け、昨年よりも上昇しています。

アルバータ州中部のクレモナ地区でも7月中旬から刈り取りが始まりました。当地では7月下旬の天候が不安定だったことから、降雨の合間を縫って作業が進んでいます。このため、レスブリッジ地区と異なり中級品以下の発生が多くなる可能性があります。



(レスブリッジ産プレミアムグレード)

スーダングラス

インペリアルバレーのスーダングラスの作付面積は、7月15日現在で41,138エーカーと昨年同期比138%となっています。7月下旬から湿度が上がってきており、色抜け品の発生が増えてくる見込みですが、茎細の色抜け品の発生は今のところ限定的で、産地価格は異常な値上りを見せています。

今年は1番刈の価格が昨年に比べ高値で推移していることから、多くの生産農家が2番刈まで生産を続ける見込みで、当地全体の生産量は十分と考えられていましたが、現地8月3日に大規模な雷雨に見舞われました。被害は限定的との見方が強いですが、今後の影響についての分析にはしばらく時間が掛かりそうです。

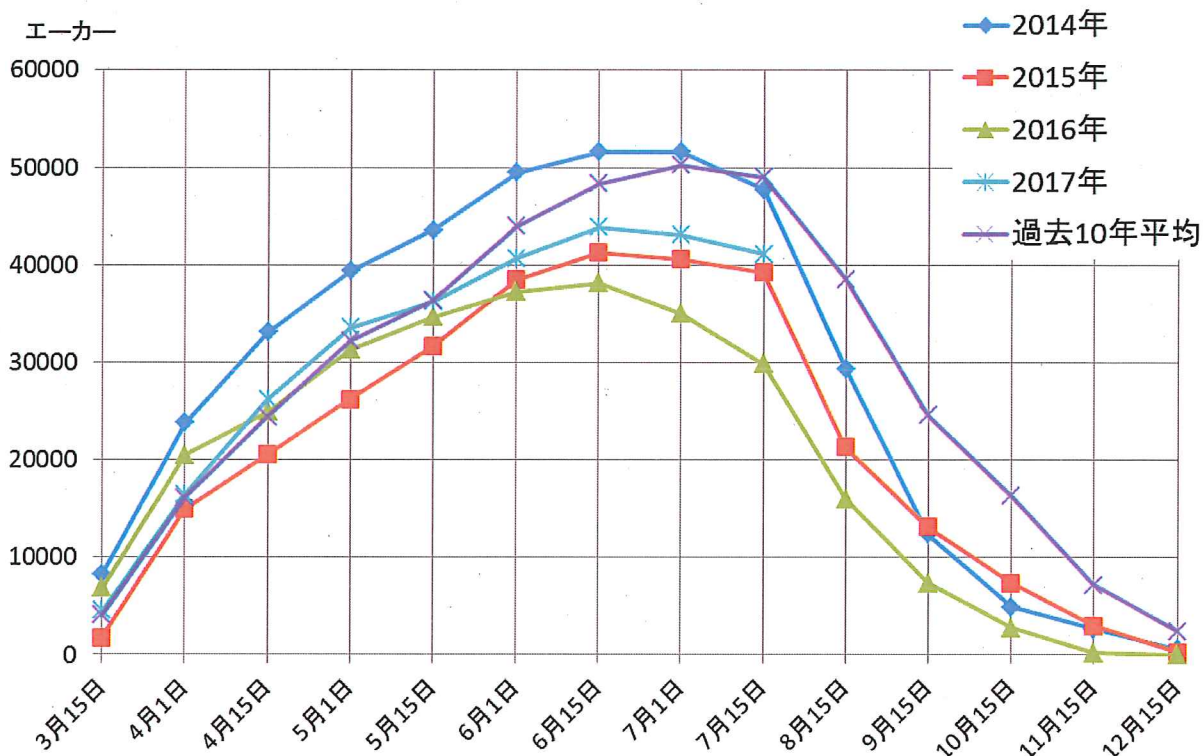
北カリフォルニアでも収穫が始まっていますが、本格的な収穫は8月上旬と見込まれており、産地からの出荷は8月中旬～下旬ころからと予測されています。



スーダン茎細・色抜け品(7月下旬撮影)



スーダン茎細品(7月中旬撮影)



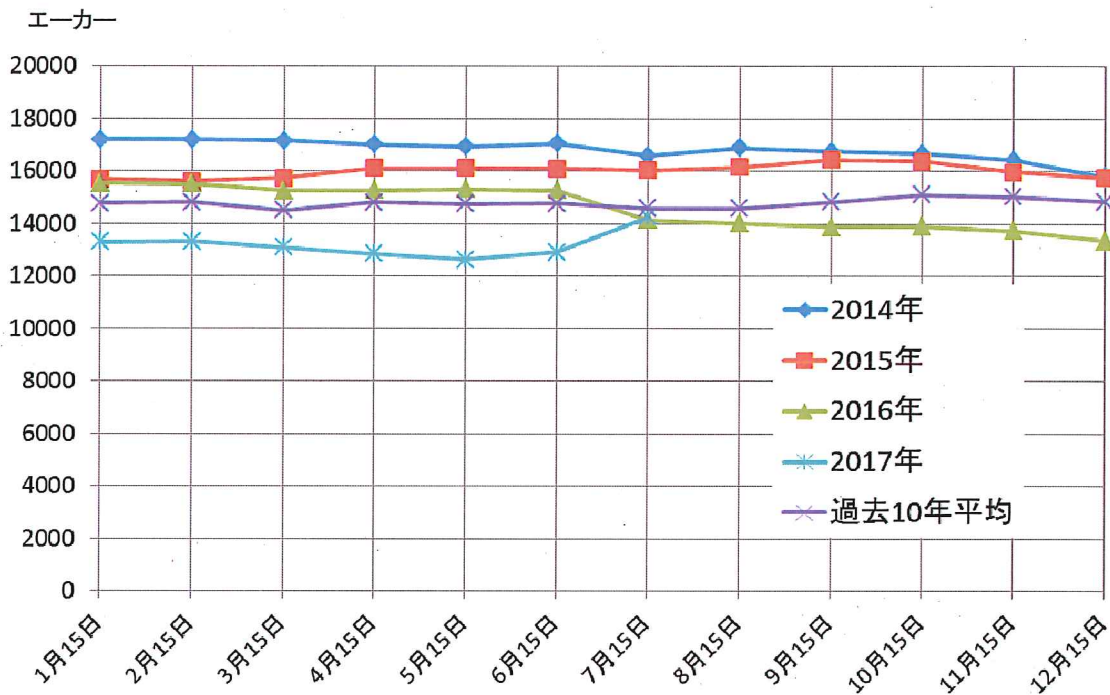
	3月15日	4月1日	4月15日	5月1日	5月15日	6月1日	6月15日	7月1日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	8236	23795	33118	39364	43597	49495	51586	51594	47756	29337	12376	4879	2646	568
2015年	1752	14942	20561	26214	31644	38502	41260	40633	39247	21329	13150	7345	2998	278
2016年	6874	20497	24929	31326	34651	37268	38130	34990	29859	15979	7335	2784	174	18
2017年	4503	16465	26207	33563	36250	40668	43834	43096	41138					
過去10年平均	4063	16108	24387	32210	36358	43964	48362	50255	49004	38528	24560	16275	7162	2449

インベリアルバレー スーダングラス作付面積（2017年7月15日時点）

クレイングラス（クレインは全酪連の登録商標です）

17年産は7月末時点で3番刈が60～70%終了しており、4番刈が8月10日頃からスタートする見込みです。7月15日に発表された作付面積は14,255エーカーの前年比101%と急激に増加しており、昨年並みの作付面積まで回復してきています。新穀に入っても、韓国を中心に引き合いは強く、産地価格が高値で推移していることから、昨年相場が悪いため生産を止めていた圃場に水を入れて生産を再開させる動きがあるようです。

また、今年は7月までの生産スケジュールが順調であることや相場が良いことから6番刈までの生産を試みる農家も増えそうです。生産量が回復することで、過熱している産地相場が落ち着くことを期待したいところですが、今のところは大きな動きは見られません。加えて、8月3日の雷雨が今後の生産量や生産スケジュールにどのように影響してくるか注視が必要です。品質面においても、8月の雷雨前までは総じて例年並みでしたが、今後どの程度良品が発生してくるか注目されるようです。



	1月15日	2月15日	3月15日	4月15日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日
2014年	17192	17192	17140	17005	16930	17038	16578	16873	16745	16659	16413	15786
2015年	15691	15605	15724	16111	16111	16086	16026	16152	16430	16372	15974	15746
2016年	15526	15501	15234	15255	15295	15262	14142	14002	13871	13896	13739	13354
2017年	13276	13296	13092	12846	12614	12901	14255					
過去10年平均	14754	14803	14490	14800	14744	14768	14586	14570	14813	15101	15024	14835

インペリアルバレー クレイングラス作付面積 (2017年7月15日時点)

ストロー類 (フェスキュー・ライグラス)

現在ペレニアルライグラスおよびフェスキューともに収穫は終盤を迎えています。今年の作付面積は種子価格が芳しくないことからストロー類全般で昨年比5%ほど減少すると見込まれており、中でもペレニアルライグラスの作付面積は昨年比15%程度減少すると見込まれています。作付面積の減少に加え、旧穀の価格高騰の影響、他産地の他品目の価格上昇を受け、新穀のストロー類の産地価格も強含みで推移することは避けられそうにありません。

新穀の出荷は収穫スケジュールがやや遅れていることから、9月上旬到着が最速となりそうです。

豪州産オーツハイ

西豪州の北部では降雨不足のまま推移しています。例年4-7月の期間降雨量は200mm程度であります。今年度はほとんどの地域で100mm以下となっており、今後の天候次第とはいえ、昨年と比べ単収は減少する可能性が高くなっています。一方、作付面積は西豪州全体で10~20%増えていると言われており、作付の増加に

より単収の減少をどの程度補えるかが、今後の焦点になりそうです。

南豪州、東豪州は現在のところ、適度に降雨もあり順調に生育しており、例年並みの単収が期待されています。

また、北米と同様に、自給飼料不足の韓国からの引き合いが依然として強く、3～5月には昨年より約20%多い、月平均15,000トン近くまで輸出が増加しています。中国向けについては、当初、低級品が受け入れられるかどうか不透明でしたが、現在のところ出荷は順調なようです。他国産の乾牧草価格が軒並み上昇していることから、相対的に安価な豪州産の低級品を使わざるを得ない背景もあるかもしれません。

以 上